

2025・11・7 「SE推進事業 研究校」

羽曳野市立恵我之荘小学校  
大切にしていること

個が生きる学び

～ 数学的に表現する力を高めるために ～

## 学校目標

「自ら学び、よく考える子」

「思いやりのある子」

「元気な子」

～意欲に満ち溢れ、ねばり強く、最後までやり遂げる～



知・徳・体

「心の教育」「生きる力」を育むことをめざす

## 恵我之荘小学校の児童について



全クラス 2クラス

1年生 68名 2年生 52名 3年生 56名  
4年生 50名 5年生 71名 6年生 64名

361名

高鷲学園（児童養護施設）から登校している児童

25名

## 児童の具体的な姿（長所と短所）

- ・ 誰にでも親しむ  
(転入生ともすぐ友達に、他学年混ざって遊べる)
- ・ 素直で元気
- ・ 得意や好きなことは意欲的に取り組める



- ・ 自分の感情や衝動をコントロールできない。
- ・ 否定的で、マイナス思考になる。
- ・ 物事に意欲的に集中して取り組むことが難しい。
- ・ 失敗をきらい、チャレンジ精神が少ない。
- ・ 遅刻、行きしぶり、不登校が増えている。

これまで...

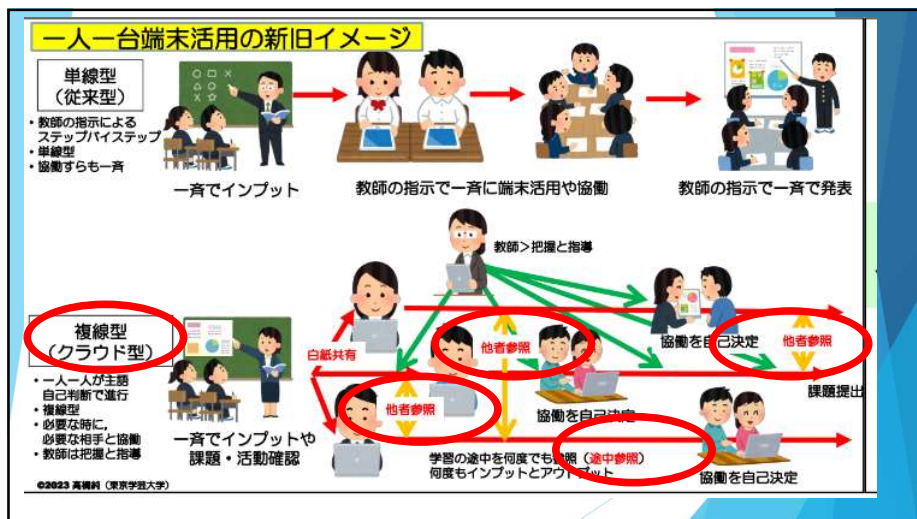
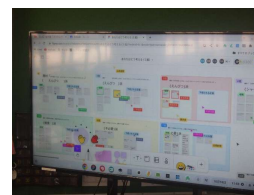
主体的・対話的で深い学びをめざして  
～自己肯定感を高めるために～（R2～R4まで）

自分の考えをわかりやすく伝えるように書く力  
（羽曳野市）

- ・ 情報を読み取る力
- ・ 知識技能の定着の課題
- ・ 情報を活用する力
- ・ 書く経験の少なさ

羽曳野市

自分の考えをわかりやすく伝えるように表現する力～「教え込む授業」から「学びとる授業」への転換を通して（R6～羽曳野市）



B3：問題解決の基礎



課題の設定  
情報の収集  
整理・分析  
まとめ  
発表

2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」の姿

## ①個別最適な学びの充実

「個に応じた指導を重視」

**多様性の尊重**

GIGAスクール構想、ICT環境の活用

指導の個別化

AIドリル

学習の個性化

家庭学習の変化

一斉授業で、このような「個別最適な学び」の新しいアプローチの仕方を研究していきたい。

## 指導の個別化・・・

子どもの特性や学習進度で指導方法や教材などを柔軟な提供する（教師が課題を設定）

## 学習の個性化・・・

子供の興味・関心等に応じ、一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会を提供する（子どもが課題を設定）

2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」の姿

## ②協働的な学びの充実

「多様な他者との協働を重視」

1人ひとりのよさや可能性を生かす

異なる考えが組み合わさり、  
よりよい学びを生み出す

## ①個別最適な学びの充実

↑「逆」ではなく、一体的に充実

## ②協働的な学びの充実

1人ひとりのよさや可能性を生かすために。  
それらを合わせて、みんな、学級、学校のよさとして  
心に残っていくように。

個が生きる学び

～ 数学的に表現する力を高めるために ～

R5年度 いきいきと学ぶ子の姿をめざして

R6、7年度 表現力を高めるために

個が生きる 主体的

いきいきと すすんで 達成感  
明るい ～したい 満足感

1人ひとりのよさ（個性）、  
可能性をいかす

協働的な学び 対話的・深い学び

表現力 コミュニケーション力  
思考力 探求力 つながる楽しさ

1人ひとりのよさ（個性）、  
をつなげてみんなのよさへ  
学び合い、集団の価値

#### 取り組み

- ①話す、聞くあいうえお、授業の流れの掲示（環境整備）
- ②朝読 ⇒ 朝マス（5分）  
マス計算、ちびむすドリルから学年に応じたマス計算の  
プリントに取り組む
- ③日記（1日の生活のふり返し）
- ④スピーチ（朝の時間、帰りの時間など）
- ⑤群読や音読
- ⑥宿題プリント（3から6年）  
復習と今日習った問題、（計算、思考、応用など）

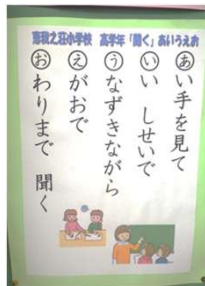
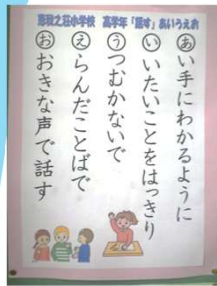
#### 取り組み

- ⑦ドリルパークでの復習や予習（家庭学習や空いた時間に）
- ⑧学期に1回（学校独自）、計算テスト30問ほど
- ⑨学年3分割（3年、6年）
- ⑩全学年、国語算数、学力調査型テスト3月

※研究授業（ブロックで指導案検討）公開授業（本時の展開のみ）、児童アンケート、職員アンケート  
研究テーマの設定、方向性の提示、学テ、すくすくの運営  
家庭学習、自主学習の手引き、TMタイムスの配付、授業の  
提案など



## 系統立てた指導



## 見通し



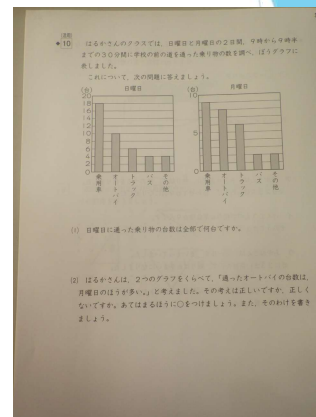
## 授業の流れ

## 少人数、習熟度別指導 3, 4, 5, 6年 算数

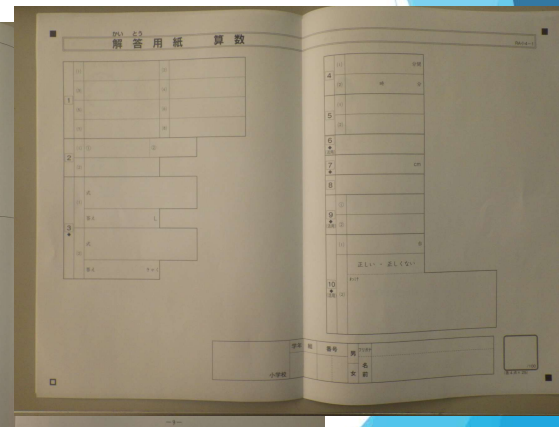
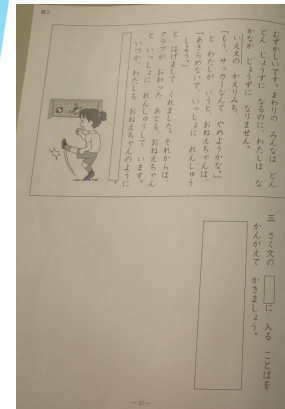


学年を習熟で3分割や2分割

## 学力調査型テスト（全学年 学年末に）



## 学力調査型テスト（全学年 国・算）



# TOFAS (CBT) 漢字・計算 毎学期 3、4、5、6年 (羽曳野市)

力試しプリント3、4年 (大阪府)

朝マスタタイム  
8:40~

二十ます かけざん (1) 名前

×	6	2	8	4	1	7	0	3	9	5
7										
1										

×	6	2	8	4	1	7	0	3	9	5
4										
0										

×	6	2	8	4	1	7	0	3	9	5
3										
1										



基本的な計算力を...

## 家庭学習

3年算数宿題プリント NO.20 9月30日(火) かけ算の筆算 P109~111 3年( )組 名前( )

□にあてはまる数をかきましょう。

①  $3 \times 9 = \square \times 3$       ②  $4 \times 6 = 4 \times 7 - \square$

③  $6 \times 5 = 6 \times 4 + \square$       ④  $8 \times \square = 56$

わり算をしましょう。あまりもあつたら、かきましょう。

①  $6 \div 3 =$       ②  $56 \div 8 =$

③  $12 \div 3 =$       ④  $0 \div 9 =$

⑤  $25 \div 3 =$       ⑥  $39 \div 5 =$

ひっ算をしましょう。

②  $265 + 159 =$

23×3の筆算のしかたのせつ順に合うように□に数字をかきましょう。

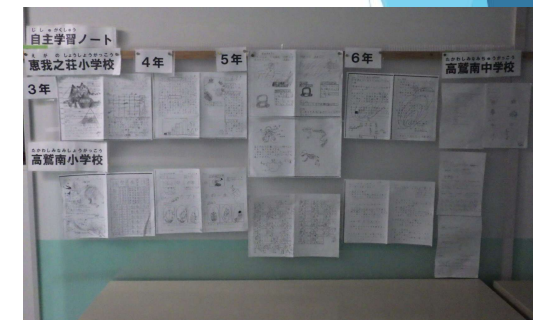
23 3 3×3の□を□の値にかく

23 3 3×2の□を□の値にかく

計算ドリルから  
授業や子どもに  
合わせたプリントへ

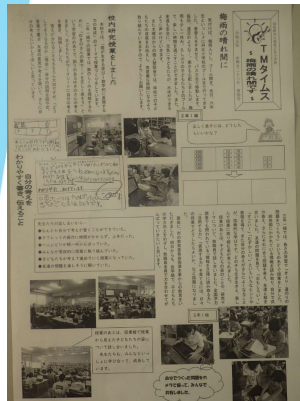
基礎基本と思考表現力を伸ばす

## 自主学習ノート



自ら考え、まとめられる子へ

TM通信・研究だより・クラスルームで...



情報の発信・共有

## 今日までの授業づくり

### 授業で大切にしていること

①めあてと振り返りが一致しているか  
(指導と評価の一体化 逆向き設計の授業づくり)

・問題から問い、?、困り感が生まれ、めあてが生まれる。

#### 問題提示のあとの発問例

- ・昨日と違うところは?
- ・どうやったらできるかな? (解決方法の見通し)
- ・いくつぐらいかな? (答えの見通し)

⇒問わなくても自然と子どもたちが見つけられるように  
共通した、めあてをつくって、自力解決へ

### ②自分の考えを表現する場面をもつ

(協働的な学びになるよう、子どもと子どもをつなぐために)

数学的な表現力・・・図、式、言葉、わかりやすく簡潔に。

考えておきたいこと

自分の考えを書く場所・・・ノート、ワークシート、  
発表ノート (ICT) ...?

交流の形と方法・・・全体発表、グループ、ペア...?

ノートをモニターに?

板書 (教師が書く?)、拡大図を使いながら?、  
ホワイトボード、発表ノート (ICT) ?

### ③達成感、満足感、やってよかったと思えるように (子どもも教師も)

自分の考えを途中でも、最終的にでも書けた。  
友達や教師に発表聴いてもらえた (傾聴、受容、共感、尊敬 4つの聴き方)  
考えを見てもらえた、認められた。肯定的評価  
子どもらしい自然で、いきいきと学ぶ恵我之荘の子の姿を。

そのためには、  
教師が  
いきいきと子どもと共に授業をつくる姿を...

つながるために...

- ・ 友達の考えを理解しようとする
- ・ わからないこと、迷っていることを進んで表現する
- ・ 友達の立場にたって説明する

思いやり

「～さんの考え、気持ちがわかる人？」  
「～さんの考えのよかったところがいえる人」  
「～さんの続きを説明できる人？」

個性をみんなが  
認めてくれる！！

たくさんの個性が  
集まってより全体として輝く  
みんなで学ぶすばらしさ

協働があるからこそ個性が認め合える

## 集団で学ぶ意味 学校・教室だからできること

### 非認知能力の3つのグループ

自分と向き合う力：自制心、忍耐力、回復力（レジリエンス）など

自分を高める力：意欲・向上心、自信・自尊感情、楽観性など

他者とつながる力：共感性、協調性・社交性、コミュニケーション能力など

成果



効果的な取組み

- ①朝のマス計算（全クラス） 8:40～
- ②宿題プリント
- ③日々の集団づくり⇔授業づくり

表現できる場を増やす・教師の肯定的な声掛け

毎日の小さな積み重ねを  
学校全体で大切にし、継続していくこと。

これから...

個が生きる学び

～ 数学的に表現する力を高めるために ～



いきいきと学び表現できる子になるために。  
恵我之荘小学校の子どもたち・地域に寄り  
添った効果的な取組みをつくり、学校全体で  
実践していく。

子どもたちや恵我之荘小学校の

は、  
かえることはできないが、

は、  
かえることができる。  
子どもたちの笑顔のために。

個が生きがいや幸せを感じ、  
自分の人生を豊かにできるように。